神戸市会議員

坊池 正

ぼういけ ただし

www.jiminkobe.com

発行：神戸市会自民党神戸議員団 神戸市中央区加納町 6-5-1
TEL 078-322-6757　FAX 078-322-6758

市政報告
2015/3(西区版)
自民党神戸

神戸市会自民党神戸議員団
坊池　正

プロフィール
現　　在　神戸市会議員2期(8年)
　　都市防災委員会委員長

西区生まれ・育ち！

昭和25年　西区の酪農家に生まれる
昭和38年　神戸市立神出小学校卒業
昭和40年　神戸市立神出中学校卒業
昭和43年　兵庫県立三木高等校卒業
昭和45年　消防吏員 拝命
昭和57年　専任救助隊(隊長も務める)
平成19年　神戸市消防局 退職
平成19年　37年間の消防吏員を経て
　　神戸市会議員当選

ご 挨 拶

平素から、神戸市会自民党神戸議員団　坊池 正 に対しましての深いご理解と温かいご支援ご指導感謝申し上げます。

２月17日から3月25日まで、平成27年度予算編成のための予算市会が開会されますが、市長提出案を見ていますと、高齢社会の到来がひしひしと感じられます。日本の国全体では、生産者人口の減少が最も問題視されており、そのカバーのための女性の社会進出の促進や移民受け入れ問題などが大きな社会的テーマとなりつつあります。神戸市でも高齢化率２５％の大台に乗るのも時間の問題となったこの時期に真の意味での新しい政治システムの構築が必要となっております。

農業では長年要望を続けて参りました「市街地調整区域」の開発許可基準が40年ぶりに改定され、調整区域における若年世帯の人口定着が望めるようになりました。しかし、農家の急速な人口減少、高齢化における労働力確保が課題となっております。

神戸港はもちろんのこと、神戸空港、医療産業都市構想、雇用創出等、今回の市会で取り上げられる政策は市民の豊かな生活を確保する上でなくてはならないものです。

最後に、「神出バイパス」が、平成27年3月15日午後5時に一部区間（神出町田井南～北古口）開通し、175号線からの直接乗り入れが可能になります。開通後、暫定2車線ですが、将来的には全線4車線、幅3メートルの歩道設置まで、粘り強く頑張って参る所存です。

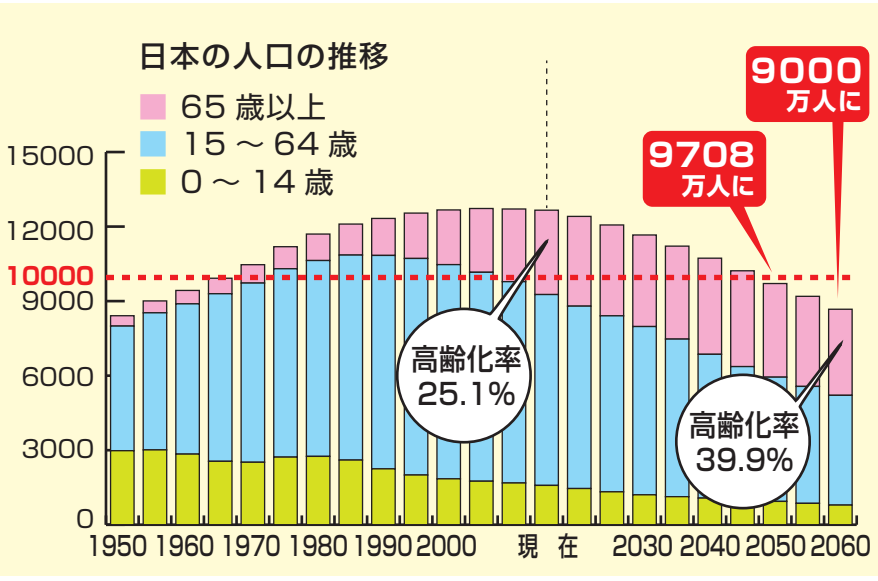
私にとりましても、この市会議員任期としては、最後の予算審議となりますが、貴方様のご意見等是非拝聴させて頂きながら、真摯な議論を進めていきたいと考えております。

一層のご指導を心よりお願い申し上げて、冒頭のご挨拶とさせて頂きます。

神戸市会議員　坊池　正

日本の人口が長期減少へ！

2060 年、人口は 9000 万人に 4 割が高齢者！



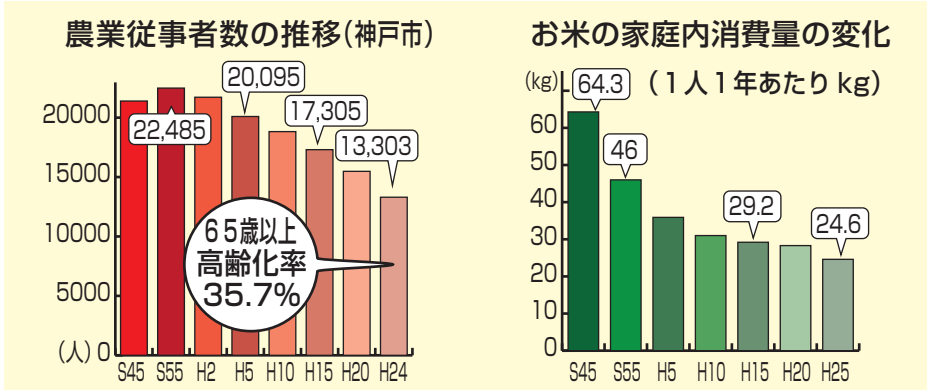
日本の総人口は、今後、長期の人口減少過程に入り、2050 年には 1 億人を割り込み 9708 万人、その後もさらに減少を続け 2060 年には 9000 万人を切ると推計されています。また、総人口が減少するなかで高齢者が増加することにより高齢化率は上昇を続け、平成 25(2013)年には高齢化率が 25.1%で 4 人に 1 人となり、2035 年にはほぼ 3 人に 1 人が高齢者 (65 歳以上)、そして 2060 年には 2.5 人に 1 人が高齢者と推計されています。

日本は、今後、人口減少と少子高齢化の急速な進展が現実のものとなり、若年世代への負担が大きくなると考えらることから、先々を見据えた政策、経済成長に向けた取組が不可欠であると考えております。

次世代への政策・経済成長に向けた取組は裏面にて

更に人口減少、高齢化が進む農家！

神戸市内の農家 3 人 1 人が 65 歳以上！



日本の農業は今や深刻な人口減少、高齢化の問題を抱えています。神戸市内の農家が人口に占める割合は 1.4%(13,303 人)、農業人口の 35.7%が 65 歳以上であり、30 歳未満の働き盛りはわずか 10.7%という現実が非常に問題となっております。

農業の高齢化している最大の理由は、若者が農業をやりたがらない。そして、お米の消費量、価格が下がる現状では、収入が安定しないという点です。

神戸市内の 8 割が兼業農家(世帯員のうち何人かが農業以外の仕事から収入を得ている農家)ですが、働く場の雇用条件や通勤距離、子育て環境の悪さにより、いずれかは農家を継ぐかもしれないが、若い世帯は便利の良い場所に住み移り、若者が農業をやらない傾向にあります。現在、下記を重点に取り組んでおります。

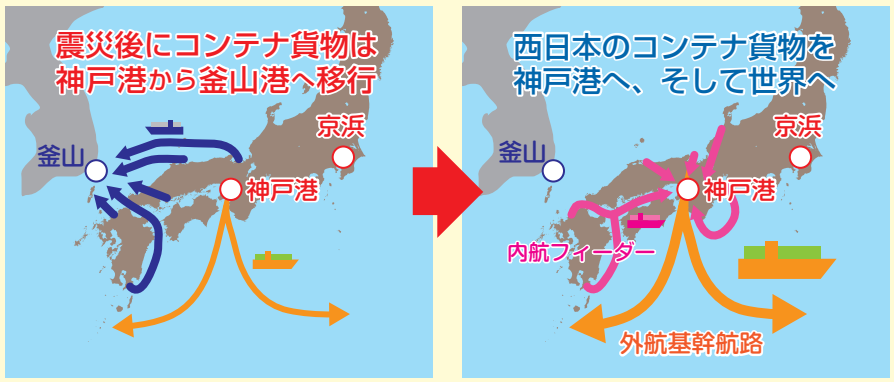
坊池も兼業農家です

・農業を支える人たちの育成・創出
・産地づくりとブランド化
・西区に躍動感ある経済、働く場の実現を
・すべての女性が輝く社会の実現を
・出産・子育てを応援する社会を

神戸港が国際コンテナ戦略港湾に

国際コンテナ戦略港湾とは？　戦略目標は？

国策として 2010 年に西日本「神戸港」、東日本「京浜港」、東西２港は、税や財政上の支援が受けられる「国際コンテナ戦略港湾」に選ばれました。神戸港は、低料金で使いやすいサービスを提供し、海外のライバル港に勝ち、外航基幹航路を拡大することを目指します。



● 現状（西日本⇔釜山）　● 目標（西日本⇔神戸港）

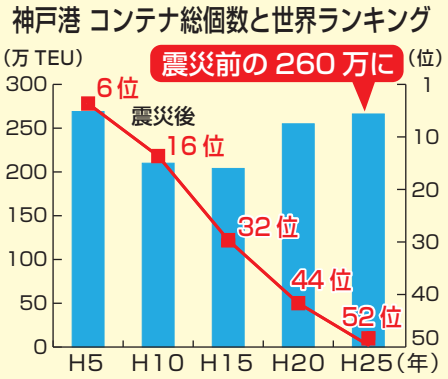
現在、これからの国際コンテナ戦略港湾状況は？

現在、神戸港では集貨促進を揚げ、西日本（瀬戸内・九州・四国等）からの貨物誘致、内航フィーダー航路の新規開設・増便の立ち上げ支援、釜山港等利用から神戸港利用への転換支援、国際トランシップ貨物（積み替え貨物）の誘致等を進めています。

平成２７年までの目標は、アジア主要港並みのサービスを実現させ、そのための具体的な指標として、アジア向けも含む日本全体の日本発着貨物の釜山港等東アジア主要港でのトランシップ率を現行の半分に縮減することを目指しております。

平成３２年には、アジア発着貨物の国際コンテナ戦略港湾におけるトランシップを促進し、東アジア主要港として選択される港湾をを目指しております。（現在世界１位は上海 3,150 万ＴＥＵ）

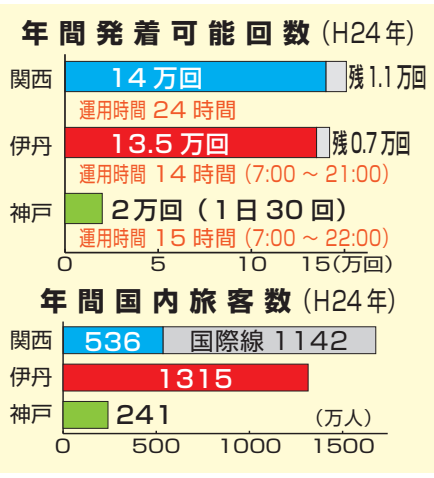
国際コンテナ戦略港湾の
中心となるターミナル



「20 フィート（長さ約６m）コンテナ１個分が１ＴＥＵ」

神戸空港の発着枠の拡大を！

神戸空港は１日３０便、伊丹空港は１日３７０便!?



神戸空港の１日の便数が、国が定める上限の 30 便に達し、発着枠はほぼ上限に近い便数で運航されています。

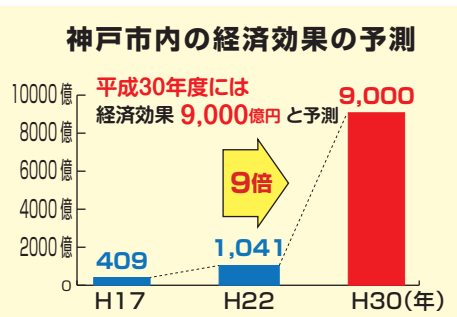
早朝、深夜の増便要望も多いことから、伊丹空港が発着のできない時間帯（早朝・深夜）を神戸空港で運用できるように延長（7:00 ～ 22:00）→（6:00 ～ 24:00）及び 30 便の発着枠の拡大を国へ要望しています。

成長する医療産業構想都市

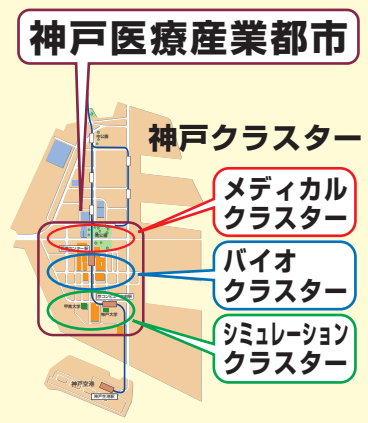
平成３０年度、経済効果 9,000 億円、雇用 9,400 人に！

ポートアイランドⅡ期に３つの分野（クラスター）が密接に情報を交換し、開発から治療までを一気に進められる先端医療技術の研究開発拠点を整備しています。２１世紀の成長産業である医療関連産業の集積を図る「神戸医療産業都市」を推進しています。

神戸経済の活性化、市民の健康・福祉の向上、国際社会への貢献を目標としています。既に進出企業 283 社 6,600 人の人々が働いています。今後は更に発展し、１万人以上の方々が働く街を目指しています。



着手から１５年を超え、今後 研究に必要な施設が順次整備され外国人医療人材の育成施設、県立こども病院（H２８年度開院予定）小児がんに重点を置いた新粒子線治療施設（H２９年度開設予定）スーパーコンピューター「京」の１００倍「エクサ級」スーパーコンピューター（平成３２年完成）等も設置される予定です。



メディカルクラスター
高度専門医療機関の集積、医療機器の事業化促進などのエリア（中央市民病院 等）

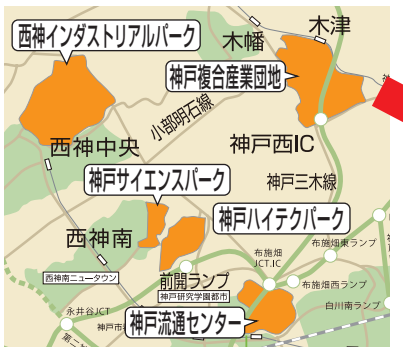
バイオクラスター
iPS 細胞などによる再生医療の実用化、超高齢化に対応する先制医療の取り組みなどのエリア（理化学研究所 等）

シミュレーションクラスター
スーパーコンピューター「京」等を使用しての模擬実験や関連大学の立地などのエリア「エクサ級」スーパーコンピューター設置予定

インランドエリアによる雇用創出

全国トップクラスの市税優遇、設備投資補助による雇用創出

神戸市では、市民生活を支える基盤である安定した雇用の場の確保に努めております。国策、第三の矢である日本再興戦略を踏まえ、今後さらに増加する設備投資の需要に応じて、神戸エンタープライズゾーン条例改正。平成２６～２８年度期間限定でインセンティブを大幅に拡充しました。これにより、全国トップクラスの市税優遇へ拡充するとともに、雇用創出する製造業に対し、進出促進補助制度を創設。また、外国・外資系企業向けには賃料補助を拡充するなど、ますます充実の優遇制度を展開しています。



インランドエリア

神戸テクノ・ロジスティックパーク（神戸複合産業団地）

お問合せご相談は
神戸市会議員
坊池 正
ぼういけ ただし
まで
651-2311 神戸市西区住神出町東100
TEL 078-965-0400　FAX 078-965-0400
E-Mail　bouike@nifty.com